

平成28年第3回田布施町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者1 西本 篤史

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. コミュニティ・スクールの方向性は	<p>国が進めるコミュニティ・スクール(学校運営協議会)は、本町では、昨年度は中学校、今年度は町内全小学校に設置された。CS(コミュニティ・スクール)委員会は、田布施中学校区における義務教育9年間を通じた小中連携した学校運営に関し、保護者及び地域住民が参加することにより学校運営に的確に反映し、地域に開かれた信頼された学校づくりを実現することを目的に協議するとある。先日も各校で学校運営協議会、地域協育ネット運営委員会、CS委員会合同会議があり、熟議(知恵の出会い)を通して地域力、学力、生活力、体力の向上、心の教育などをどのように行うか方向性を探っている。また、特別支援教育の理解の促進など、これからのコミュニティ・スクールの方向性はどうか質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールの認知度は ・田布施学園(仮称)とは ・小中一貫の教育の推進とは ・教育の品質保証とは ・熟議の結果の取組はするのか ・特別支援教育の取組は 	教育長
2. 小行司特産加工センター周辺整備の状況は	<p>小行司特産加工センター(ここにこパーク)周辺整備が今年度ようやく動き出した。地域特産品の紹介・販売などを行う施設を整備し、地域の魅力を発信して地域間交流を促進するとある。また、トイレ・駐車場整備も合わせて行う予定であるが、現在の状況はどうか質問する。</p>	町長

質問者2 松田 規久夫

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 新たな発想で活躍できる場としてのプロジェクトチームについて	<p>若い職員の自由な発想に基づいた新しいチャレンジが将来のブレイクスルーにつながる。このような成果を生み出す環境づくりを、町長、副町長、課長は支援者として頑張ってもらいたい。</p> <p>高齢化に伴い、社会保障給付費が毎年増加している。社会保障費のうち規模が大きいのは医療で、伸びが目立つのは介護。社会保障費の抑制は喫緊の課題となっている。具体例を示すと、「医療費、介護費削減のため健康寿命を延ばす」をテーマにワーキングチームを作る。各課から数人を選び、他分野の職員とプロジェクトチームとして交流を深め英知を結集し、初めて質の高い仕事が可能となる。プロジェクトチームは複数作り検討課題として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングやゲートボールに多数参加してもらうには ・町の体育施設の利用拡大には ・各種イベントを活発にし、多くの高齢者を呼び込むには ・スポーツ少年団、高齢者などの施設利用料は無料とすれば <p>など、検討すべきテーマはいくらでもある。</p> <p>住みよい田布施町の実現のため、若い職員の課を越えたプロジェクトチーム作成をどのように考えているか。</p>	町長

2. 投票率の向上施策	<p>参議院選挙で初めて18歳、19歳の10代の投票が実現した。田布施町のある投票所では10代の投票率は20代、30代より高率であった。初めてのことであり、投票権利取得者の関心の高さによるものと考えられる。私は、今後も投票に行く習慣を身に付けてもらいたいと願っている。いかにして投票を意識づけし、関心を高め、投票してもらうのか。従来とは違うアイデアが必要と思う。来年には任期満了に伴う町議選がある。この選挙に田布施町在住の高校生を選挙のお手伝いとして雇用できないか。選挙へ関心を高め、友人に投票の動機づけを水平展開してもらい、更なる投票率の向上を図りたい。高校生の選挙業務に関連するアルバイトをどのように考えるか。</p>	選挙管理委員長
-------------	---	---------

質問者3 藤山 巖

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 農政について	<p>本町の基幹産業である農業は急激な高齢化と後継者難で農地の維持管理すら儘ならないのが現状だ。</p> <p>国営圃場整備事業で政策目標のある程度は達成できるとしても耕作放棄地の解消や儲かる農業等といった当面の課題への解決策には程遠い感は否めない。田布施町の農業をどのように推進される考えか。将来への農政を聞く。</p>	町長
2. 発酵食品専門の施設を設置する考えはないか	<p>まち・ひと・しごと創生法に基づき、総合戦略は本年度いよいよ実施段階を迎えている。戦略の推進に併せ、「熊毛杜氏」の中心地に相応しい本町に「杜氏の里たぶせ」をキャッチフレーズとした杜氏の育成を兼ねた発酵食品専門の施設若しくは学校の設置を山口県に働きかけてみる考えはないか。</p>	町長
3. 廃棄物の投棄場計画について	<p>城南、大田区字岡田の山あい、町が廃棄物の投棄場をつくる計画がある。現地は丸尾川の支流で、設置されれば田布施川の水質汚染は避けられない。地元自治会では産業廃棄物の投棄も危惧される等、9項目からなる計画反対の意見を書面で町長に提出している。</p> <p>その後、町は地元自治会に対し、当面は使わないと回答しているが、何故、計画を白紙撤回しないのか、その真意を聞く。</p>	町長

質問者4 清神 清

※最初は一括質問一括答弁、2回目より一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 電動車いす進捗状況は	<p>平成26年12月議会で「電動車いすにナンバーステッカー導入を」と質問したが、あれからもうじき2年目を迎えようとしている。実現に向けて各種調査や、警察署への協力依頼など精力的に取り組んでいただき、感謝している。</p> <p>①実施時期はいつからできる予定か。 ②現在までの利用希望者は何件あるか。 ③実施に向けて問題点はあるか。</p>	町長
2. 炭窯の有効活用を	<p>田布施町内の竹尾地区に2004年5月(平成16年)に竹林対策として炭窯が設置された。当時は地域の方々が地元で繁茂した竹を伐採して、竹炭を作り、イベントや地域交流館で販売もしていた。</p> <p>販売の収益は地域の活性化に使われていたが、年々高齢化が進み、4、5年前からは休止状態で、現在は全く使われていない状態だ。</p> <p>町内各地で竹林が目立つが、他の希望する場所に移設して再度利用するつもりはないか。</p>	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 町営住宅入居の保証人について	<p>本町では町営住宅入居の手続きの際、町営住宅及び町営特定公共賃貸住宅の管理に関する規定により、連帯保証人は2名が町内に住所を有する者であることとなっている。しかし、都市一極集中、仕事や生活圏の広範囲化により色々な地域が生活拠点となってきている。また、少子高齢化が進み親族や知人に保証人となれる者が限られてくることなどから町内での2名の保証人は困難と聞く。</p> <p>近隣の市町では柳井市、光市が2名の保証人は市外でも良く、平生町が町内1名、もう1名については町外でも良いとしている。</p> <p>平成27年4月から生活困窮者自立支援法も施行された。このような状況の中で、真に住居が必要な世帯が保証人の確保が困難なゆえに町営住宅に入居できないという事態が発生しないように、現実合った町営住宅の管理規則に改正されてはどうか見解を尋ねる。</p>	町長
2. 長田地区のふるさと詩情公園周辺の整備について	<p>ふるさと詩情公園は田布施川川岸(かわぎし)を気持ち良く歩けるように、山口県と田布施町が一体で整備を進め管理している公園で、本年度から長田地区のふるさと詩情公園で「たぶせ桜まつり」が開催され、また普段から町民の散歩コースとなっている。</p> <p>公園内の遊歩道には水溜りができていたが、排水溝の土砂取り除きなど早急に対応していただき地元から感謝されている。</p> <p>しかし、長田地区のふるさと詩情公園北側の田布施川川岸(かわぎし)は現在道路となっているが、県の河川敷であるため、長年未舗装、未整備のままとなっている。この、川岸(かわぎし)の定井手橋から役場の間は役場などへの生活道路として利用されており、また町民の散歩道としても利用されている。気持ち良く歩けるように舗装整備しふるさと詩情公園と一体的な環境整備をされてはどうか。</p>	町長
3. 自治体クラウドについて	<p>平成30年度から平成32年度の間で周南、下松、光、柳井市、阿武町の4市1町が、システムを共同利用する「自治体クラウド」に取り組む。</p> <p>これまでは各市町が住民基本台帳や税、国民健康保険などを管理する際、各市町ごとにシステムを利用してきた。4市1町がシステムを共同利用することで、システム構築費やデータ移行費などのコスト削減が図られる。</p> <p>平成30年度から10年間で、約50%の経費削減になり、またデータセンターは最大震度6強の地震に耐えられる。</p> <p>私は平成26年3月議会定例会で質問を行ない、自治体クラウドは割り勘効果により経費削減となる早期の取り組みについて尋ねた。経費、セキュリティ、災害時の業務継続のメリットも期待できるので引き続き検討するとの答弁であった。</p> <p>しかし、田布施町は4市1町の共同利用に参加していないが、どうした理由で参加されなかったのか。また、今後参加される予定は有るのか尋ねる。</p>	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 異常気象へのわが町の対策について	<p>9月1日は「防災の日」、この日朝刊各紙は、台風10号が観測史上初めて太平洋側から東北に上陸、岩手豪雨で川が氾濫、高齢者の福祉施設で死者多数、北海道も被害との見出しで相次ぐ台風襲来を伝えていた。岩手県の岩泉町では、避難指示も出されていないが、地元の町長は「残念ながら油断していた」無念さをにじませていた。各紙の論評には、「これまでの常識は通用しない。」と述べ、「想定外」は言い訳にならない、と断じていた。テレビのアナウンサーや記者たちは「避</p>	町長

	<p>難指示」は出されていないが、「避難準備情報」は出されていた、とか報道していたが、問題は、指示も、情報も住民に届き理解して、行動に移されなければ何の意味もないのではないかと。この点本町では抜かりはないか。</p> <p>防災に関する警報や用語の意味、行動に関する内容の周知、徹底、その訓練などの平素からの取り組みが大切ではないかと痛感しているので尋ねる。</p>	
2. 業務(事業)継続計画の策定について	<p>5年前東日本大震災において、津波被災地域の企業や工場が被災し、そこから部品などを調達していた多くの企業が、やむなく生産停止や縮小をせざるを得ないことがあった。この教訓から企業は災害や事故に備えて、事業継続計画を作成することが重要とのことであった。5年たった今日企業のBCPの情報をどの程度指導、把握されているか。企業と同様に自治体においても早急に業務継続計画を作成する必要があることは国、県の大事な方針である。町民の生命財産はもとより、安心、安全を守り、確保する町政を標榜する田布施町のBCPすなわち、田布施町の業務継続計画、町民の医療、福祉、学校、企業との連携継続計画、地域継続計画策定をどのように考え、取り組んでおられるのかを尋ねる。</p>	町長
3. 相次ぐ少年の凶悪犯罪、再び痛ましい「いじめ」	<p>2015.2.27 多摩川の河川敷で中学1年生の男の子が夜連れ出され川で泳がされ、カッターナイフで刺殺された遺体が発見された。この事件では3人の少年が殺人容疑で逮捕され、本年2月25日横浜地裁は、リーダー格の19歳の少年に9～13年の不定期刑を言い渡した、と報道された。</p> <p>2016.8.24 埼玉県東松山市の河川敷で16歳の男子生徒が全裸で体半分を砂利に埋められて死亡しているのが発見された、との報道があった。16歳の少年が警察へ出頭してきて事件への関与を認めたと報道され、5人の少年が関与していたこともはっきりしている由であります。これらの痛ましい事件には、「いじめ」が共通している。そして歯止めがかかっていないように思われる。</p> <p>本町の児童、生徒のいじめは根絶されているか。現況と対応について尋ねる。</p>	教育長
4. 近い将来予定されている「道徳」の教科の導入のハードルは何か	<p>私の経験と記憶ではかつて昭和42年から高等学校の教科に「倫理社会」という新しい科目が導入された。私は、昭和40年4月から東京で高校教諭となり、この新科目導入の準備に、研修に大わらわであったことを覚えている。この時体験の中から学んだことの一部をお話して、教育長のご高見を伺いたく思う。</p>	教育長

質問者7 國永 美恵子

※一問一答

質問事項	質問 要 旨	質問の相手
1. 福祉について	<p>新年度から地域支援事業が町主体の実施となる。この事業にはボランティアの活用もあると聞く。</p> <p>また、事業の実施に伴い、生活支援コーディネーターの1名配置もいわれている。本町の高齢化率も33%を超えるなかで、高齢者対策も充実していかなければならない。関係機関との連携強化がさらに必要となってくる。</p> <p>地域包括支援センターを町に戻してはいかがか。</p> <p>また、第5次総合計画にある保健、医療、福祉、介護等の総合施設を「ふくしの里」の充実として位置づけてはいかがか。</p>	町長

2. 震災対策について	<p>地震と津波は常に一緒に起こりうるものではないが、液状化は地盤の条件により、一定程度以上の揺れが起きたときに発生する。</p> <p>平成27年3月末に作成された田布施町津波ハザードマップでは「田布施川沿岸において液状化危険度が高くなっている」とされている。建物被害想定もされている。液状化危険度の図は町民に判りやすく示されてもいいのではないか。町役場も危険地域にあるのか尋ねる。</p>	町長
3. 就学援助について	<p>昨年6月議会で就学援助の入学準備費の支給時期を早くできないか問うと、認定前の支給は現状困難と教育長は答弁された。</p> <p>平成27年8月、国の通知によると留意事項のなかに「要保護者への支給は年度の当初から開始し…（特に新入学児童生徒学用品費等）」とある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度の支給開始は何月か ・昨年、早期支給自治体例を紹介したが、研究検討されたか ・国の通知をどう受け止めるのか 	教育長